

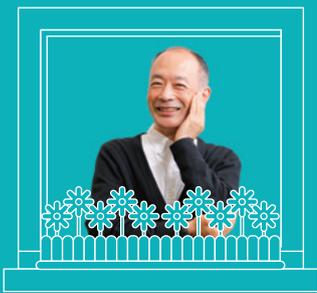
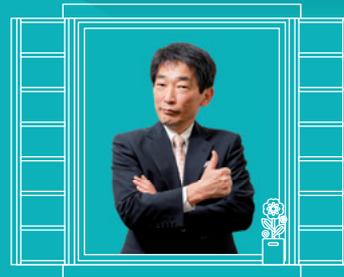
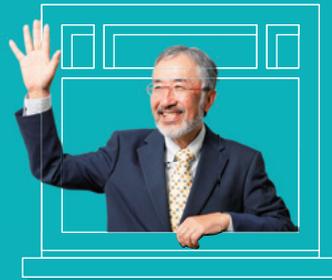
fukudai

Press

【ふくだいプレス】

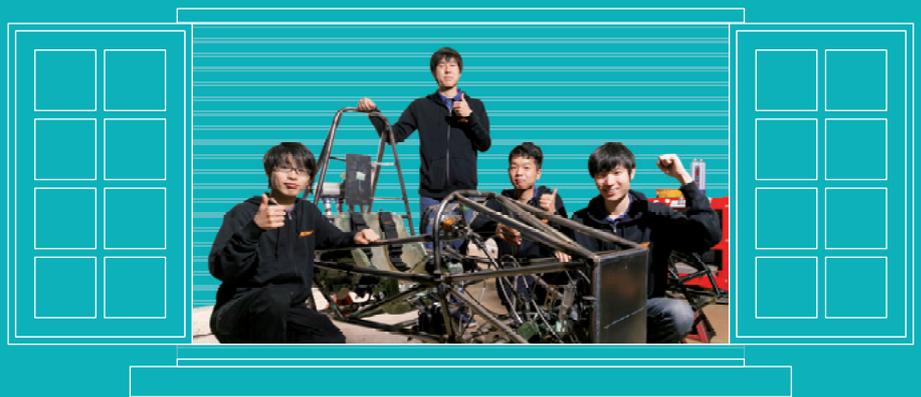
42

2021.08



福井大学の
窓辺にて。

なんだか楽しそうな音が
聞こえてきませんか。





Check it Out!

$$\begin{aligned} \theta_0 &= \frac{30 \times 7040 / 1000}{0.22 \times 1.235 \times \cos 80^\circ} & \omega_{\theta_0} &= \frac{0.22 \times 1.235 \times \cos 80^\circ}{(1.0 / \cos 80^\circ)^2} \\ \theta_0 &= \frac{90 \times 7040 / 1000}{0.22 \times 1.235 \times \cos 60^\circ} & \omega_{\theta_0} &= \frac{0.22 \times 1.235 \times \cos 60^\circ}{(1.0 / \cos 60^\circ)^2} \\ UGR &= 8 \log \left\{ \frac{0.25}{50} \times \left(\frac{L_0^2 \times W_0}{1.10^2} + \frac{L_0^2 \times W_0}{1.43^2} \right) \right\} \end{aligned}$$

医学図書館
Medical Library
開館時間
平日 9:00~20:00
土日祝日 10:00~17:00

1-1105
高分子合成化学
実験室2

CONTENTS

福大の出来事をハッシュタグ「#universityoffukui」でインスタグラムにポストしよう!

4 特集
学部のとびら
4学部長インタビュー





6 研究者ファイル

- [File33] 教育学部 萩中 奈穂美 准教授
- [File34] 医学部 折坂 誠 講師
- [File35] 工学部 伊藤 慎吾 准教授
- [File Web] 人は、なぜ「挑戦」という道を歩むのか

**12 産学官連携本部発
未来への布石**

コラム「知的財産・技術移転部です」第9回
FUKUDAI NEWS

14 こちら学生広報室 No.009

朗報 みんなの「間に合いたい」を叶えちゃう

16 connect Ufukui開始しました。

17 学びのバトン

血原 正純さん (福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学
連合教職大学院 准教授)

18 学長の思い出箱 BOX No.04 読書の小箱

19 福井大学基金 寄附者ご芳名



教育学部

「面白い」を伝染させる専門性を学ぶ

“実践力”を持った教員を養成することを目指しています。そのために早い段階から、小中学校の子どもたちに接する機会を持ち、教育実習より前に学校現場で子どもたちを観察し、サポートするといったプログラムを多く設けています。こういった活動を通して、「先生になろう」という意識や覚悟が高まってきます。もちろん、教科の専門性も必要です。専門性を学ばないと、教えることはできませんから。大切なのは、これをぜひとも教えたい、こんなにも面白い、ここが楽しいんだよと自らが理解して子どもたちに接すること。つまらないと思っていると、そのつまらなさもきれいに伝染します。面白さや楽しさが感じられれば、それをもっと学ぼうとするでしょう。そうやって自発的に学んでいけるように導ける教員になることが究極の目的なんじゃないかな。そのためにどうしたらいいのか、それを学ぶ学部です。

医学部

人の暗い一面に明るい光を与える

医療には、やはり暗い一面があります。ほとんどの人は健康なときではなく、病気になったら、医療従事者に会うわけですから。その時に、病気を治療するという行為だけでなく、病気によってその人が抱え込んでしまった暗い一面に、光を与えられる人を育成したいと考えています。カリキュラムや実習、臨床や研究など学ばなければならないことは多いです。医学科は6年、看護学科は4年間みっちりあります。ただし、真面目に勉強するだけではなくて、人の弱さや楽しさも知らないで、明るい光を与える医療従事者にはなれない。相手がどうしているかを推察できるようにならないと。そのためには、まず皆さんの本を読んでほしい。そして、芸術を見たり、聞いたりしてほしい。博物館や美術館に行ったり、茶道や華道をやってみたり、音楽を聴いたり……好奇心を高めれば、知識はもちろん、人間性の潤いみたいなものが自然と湧き出てきます。

教育学部

山本博文学部長

YAMAMOTO hirofumi

1959(昭和34)年、愛知県に生まれる。名古屋大学大学院理学研究科博士課程前期課程地球科学専攻修了。通商産業省(現・経済産業省)工業技術院地質調査所で技官として勤務後、福井大学教育学部 助教授に。同大教育地域科学部 助教授、准教授、教授を務めたのち、同学部総合自然教育センター長、教育学部副学部長などを経て、学部長に。専門分野は地学。

「趣味はたくさんありすぎて……。しいてあげるなら自転車かな。フラットハンドルのクロスバイクに乗っています。今朝も30kmほど走ってきました。同じ風景を見ても、そこから読み取れることは人によって違う。実は見え方が違うんですね。それを面白いと思えるか、つまらないと思うか。興味を持っているのがわかると、まわりものってくる。ですから、モットーは自分が楽しむこと」

医学部

藤枝重治学部長

FUJIEDA shigeharu

1961(昭和36)年、福井県に生まれる。福井医科大学大学院医学研究科博士課程修了。国立鯖江病院厚生技官耳鼻咽喉科医師、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)臨床免疫アレルギー科研究員、福井医科大学医学部耳鼻咽喉科学講座教授、福井大学医学部附属病院副院長などを経て、医学部長となる。専門分野は耳鼻咽喉科・頭頸部外科学。

「趣味は、犬の散歩。特技は草むしり。早いですよ、淡々と長時間草むしりをする。今もっとも注目しているのは、“医師国家試験医学科現役100%合格”。まだ1度しか達成していないので。看護学科は保健師、助産師、看護師の国家試験で100%合格を更新しています」

とびら

福井大学には4つの学部があります。それぞれの学部は、学ぶ分野によって学科などに細分化されていて、共通のカリキュラムや専門性を深めるプログラム、実践力を高める実習などがあります。詳しい情報は 大学案内やホームページで調べるとして、4つの学部の根底にある魅力ってなんだろう。4学部長へのインタビューから探ってみました。題して、「学部のとびら」。ちょっと、開いてみましょう。

工学部

技術をもって人を幸せにする

工学って、ある意味人類のはじまりからあるものです。原始人が、石を加工してナイフを作り出した。これって工学ですよ。洞窟で暮らしていたけれど、家を建てるようになった。これも工学。こういうことが機械とか建築とか工学の始まりとなって、そこに例えば火薬を発明して新たな技術が広がる。また、電気の発見が今日のデジタル社会を支える多くの技術に発展した。このように技術を多方面に進化させて人を幸せにしてきたわけです。もちろん、自然破壊など負の側面もあることは忘れてはいけません。なので、工学は範囲が広いんです。本学部は、本州の日本海側にある国立大学のなかでは最大級で、理学に近い分野も含めた比較的広い分野をカバーしていますので、分野を選びやすいと思います。未知の領域へ進化を続ける工学の分野。答えのない問題にどうやって向き合うかを学んでください。

国際地域学部

2つの異なる視点から真の解決策を見つける

例えば、少子高齢化。これは日本の問題であるだけではなく、グローバルな問題ですし、一方において人口爆発が起こっている地域もある。ある特定の地域だけ解決すればおしまいということではなくて、実はそれらを同じフィールドで語り、同じように考えないと真の解決とはならないでしょう。本学部は、地域と国際という、2つの異なる視点から、両方に共通する課題を見つけ、その解決策を考えていく学部です。この能力は、すべての人に基本的に必要で、本来、すべての人が学ぶべきものだろうと個人的には思っています。また本学部では、異文化を理解するための力を磨くためのツールとして留学も選択できます。ただし、留学すること自体に意味はありません。内なる異文化、内なるグローバルは日本国内、福井県内、どこにでもあるはず。ようは、知らないことを見つけるのが楽しいことだということに気づいて学んでほしい。知っていることを楽しむのは高校生までの勉強です。知らないことを楽しむ力を学んでください。



工学部
福井一俊学部長
FUKUI kazutoshi

1958(昭和33)年、東京都に生まれる。福井大学大学院工学研究科応用物理学専攻修士。広島大学博士(理学)。分子科学研究所極端紫外光実験施設助手、福井大学遠赤外線開発研究センター助教授、同大工学研究科電気・電子工学専攻教授などを経て、工学部長。専門分野は物性物理学。

「オートバイが趣味で、通勤も普段はオートバイです。車以上に運転に集中しなければならぬので、通勤のような短時間でも気持ちリセットされるところがいいですね。好きな言葉・贈りたい言葉は、『石の上にも3年』かな。学生さんにすぐに諦めないでって思うので」



国際地域学部
岡崎英一学部長
OKAZAKI hideichi

1959(昭和34)年、鳥取県に生まれる。中央大学大学院商学研究科博士前期課程修了(商学修士)。明治大学大学院経営学研究科博士後期課程満期退学。福井大学教育学部助教授、同大教育地域科学部教授、同学部副学部長、産学官連携本部知的財産部長、教育研究評議会評議員などを経て、国際地域学部長。専門分野は会計学(財務会計論)。

「酒器を集めるのが趣味です。河和田塗の酒器が一番気に入っています。箸や汁物のお椀もそうですが、漆器って、唇に直接つけるという食文化、日本人の遺伝子のなかにビルトインされている食のシステムに非常に合っているんじゃないかな。唇に触れたときの感覚がとてうまく作ってあるんです」

家族と地域の 未来を創る医療

折坂 誠

ORISAKA makoto
医学部 講師(産科婦人科学)



Profile

1969年、富山県生まれ。2006年、福井大学医学研究科博士課程修了。1994年、京都府・石川県の病院で勤務後、1999年、福井医科大学産科婦人科学助手。2003年、カナダ・オタワ大学に文部科学省在外研究員として留学。2008年より現職。

It's My Favorite!



趣味は読書です。小説や漫画などジャンルを問いません。家族それぞれでお気に入りの本をまわし読みしています。

不妊メカニズムの解明

当たり前のことに思われがちな妊娠と出産。しかし、日本では約2割のカップルが不妊で悩み、毎年50人近いお母さんが出産で命を落としているのです。

私の専門は不妊症の治療で、卵子を包む卵胞という袋が、卵巣で発育し排卵するメカニズムを研究してきました。私は、卵子が産生する「GDF9」というタンパクが、未熟な卵胞が発育するプロセスで、中心的な役割を担うことを見出しています。



体外受精で精子*が卵子へ進入するところ

かつて不妊の原因はもっぱら女性にあるとされていましたが、多くの体外受精を手掛けた私は、精子の良し悪しが体外受精の成功率に大きく影響すると感じていました。すべての細胞には、活動エネルギーを産生する器官「ミトコンドリア」が存在します。そこで、ミトコンドリアの機能が弱い精子が体外受精に及ぼす影響を、マウスを用いた実験で調べました。精子でミトコンドリアの機能が低下すると、活性酸素が過剰になり、精子が酸化ストレスのダメージを受ける状態になりました。この精子は卵子と受精できなったり、受精しても受精卵の発育が止まったりすることが分かりました。今後さらに研究を進め、精子や卵子の質を改善する方法を見出したいと考えています。

未来への取り組み

不妊患者の多くは、治療と仕事の両立に悩んでいます。私は、福井県と協力して、不妊治療の診療ネットワークの構築に取り組んでいます。これは、一般の不妊治療は近くのかかりつけ医、体外受精や顕微授精など専門性が高い治療は大学病院の生殖医療医、と区別することで効率的に診療するための仕組みづくりです。

また、抗がん剤や放射線治療で生殖機能が低下する恐れのある、がん患者の精子、卵子、受精卵を凍結保存する「福井県がん患者子宝応援事業」や、若い世代に妊娠・出産について考えてもらう啓蒙活動など、地域の不妊対策の支援も行っています。

子どもは、みんなの宝です。不妊治療や産科医療は「未来を創る医療」だと思います。家族と地域の未来に貢献できるような、研究と医療を進めていきたいです。

妊活カフェ Hello Baby
～いつかパパ・ママになるために～動画公開中
(福井県がん患者子宝応援事業)



振動を制して ナノの世界に触る

伊藤 慎吾

ITO Shingo

工学部 准教授(メカトロニクス)

Profile

1981年、埼玉県生まれ。2015年、ウィーン工科大学 電気工学科 博士課程修了。安川電機勤務後、2011年、ウィーン工科大学 自動制御研究所研究員。2021年、福井大学 工学部 機械・システム工学科に准教授として着任。

It's My Favorite!



飲み歩き。前職のウィーン工科大学前では、クリスマスになると温ワイン（Glühwein）などの屋台が並びます。帰宅が大変でした。

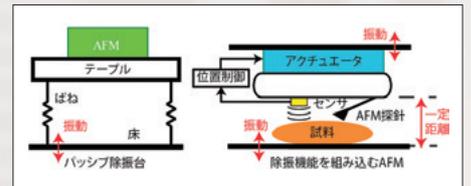
精密機器に欠かせない除振

身体で感じられないほどですが、地球上はごく微細な振動に満ちています。日常生活に全く影響しないものの、1ナノメートル（百万分の1ミリメートル）レベルの精度が求められる精密機器にとっては厄介な問題です。

取り組んでいるのは数ナノメートル以下の解像度を持つAFM（原子力間力顕微鏡）です。AFMは、観察する試料の表面を超微細な針で触り、加わった原子レベルの力から画像化する顕微鏡です。精密な針の動きには、振動は困りもの。床からの振動を分離するためには、台座ごとAFMを浮かすような大掛かりな除振装置が必要でした。

振動で振動を制する メカトロニクス

これまではAFMに床からの振動が伝わらない対策を考えてきましたが、敢えて試料と同じ振動を触れる針にも与えることで静止状態を作ることを目指しました。試料の振動を検出するセンサーを装着させ、電力を運動に変換する「アクチュエータ」が試料から受けている振動に合わせて針を動かす仕組みです。私は機械システムが持つ共振振動を針の運動に利用する制御、機械共振を床振動にマッチングさせるメカトロニクスで実現しました。こうしたナノレベルの動作には、機械・電気・電子・制御・光学技術を融合させた「精密モーションシステム」が欠かせません。今回、試作した装置では360ナノメートルの振動を2.5ナノメートルに抑え込むことができました。



この装置が実用化すればどうなるか。このコンパクトなAFMを製造ラインに組み込むことができれば、製造中のリアルタイムなチェックも実現する。さらに、振動といえば波。このAFMを船に搭載すれば、海洋生物のミクロな姿をリアルタイムに観察できるかも。夢が膨らみます。

これまでの経験では複数分野から課題にアプローチをすることでアイデアが生まれました。学部や分野を問わず、学生や教職員のみなさんと話したいです。ぜひ尋ねてください。

あの先生の あの研究について知りたい！

「ふくだいプレス」過去の号を含め、この「研究者ファイル」ページの内容が、Webでも見ることができるって知っていましたか？福井大学特設サイト「Open Your New World」内に、きちんと収められているのです。



人は、 なぜ「挑戦」という 道を歩むのか

Web版は 分野別に検索もできます

Web版では、研究内容を分野別に検索することもできるので、知りたい研究を簡単に見つけることができます。

15の検索分類で研究者が表示されます。

- IoT・情報学
- 化学
- 医歯薬学・看護学
- 学際領域
- 建築・土木・環境工学
- 心理学
- 教育学
- 材料科学
- 機械工学・ロボティクス
- 物理・数学
- 生物学
- 神経科学
- 経済・ビジネス
- 芸術・人文社会学
- 電子物性／エネルギー工学

また、「ふくだいプレス」の研究者ファイルに掲載された研究者・研究内容も、続々掲載中。

研究とは未知への挑戦。研究者とは挑戦者なのです。大学における挑戦者たちは、研究と教育、あるいは臨床という現場を歩き来します。

そこで極められたさまざまな考察。それを見ない手はないでしょ。



Check it!

福井大学特設サイト
Open Your New World

青は藍より出でて

青は藍より出でて、藍より青し——荀子『勸学』からの成語です。荀子は、修養を積むこと（徳性を磨き、人格を高める）で、青は藍より青くなると説いています。福井大学のメインカラーは折しも「青」。藍より出でしみなさんの修養を、自薦・他薦にこだわらず、ここに紹介していきます。

目利きピト

才能・性格などを見分ける能力を備えた人。このコーナーでは、目利きピトが目にする方々を紹介します。

「青は藍より出でて」に出ただけの方を募集しています。

自薦他薦は問いません。応募者氏名・所属・学年・連絡先、推薦する人の氏名・所属・学年・推薦理由を明記しE-mailで申込みください。後日、広報課から連絡します。

E-mail sskoho-k@ad.u-fukui.ac.jp

心がつらい人に音楽を届けたい

近藤 諒さん（医学部 医学科6年）
中川 元さん（医学部 医学科6年）

目利きピト
地域連携推進課
Yさん

4歳からヴァイオリンを始め数々の賞を受賞した近藤さん、クラシックに精通する中川さん。二人の出会いは4年前。共通の友人の集まりで音楽を話題に意気投合しました。「ヴァイオリンで多くの人に音楽を届けたい」近藤さん。中川さんは「楽器は



弾けないけれど音楽に関わりたい」。二人の思いは偶然にも一致しました。2年前の暁祭のリサイタルでは中川さんが近藤さんのサポートを行い、多くの聴衆を集めました。それから二人は多くのリサイタルを行っています。

「中川さんが傍にいと、ヴァイオリンの音色が変わる」と近藤さんは話し、中川さんは「近藤さんの音楽への真摯な姿勢に感銘しています。好きな事が出来て充実しています」と一心同体の様です。

今後も二人で活動を続け、入院患者さんや心がつらくなっている人に音楽を届けたいとしています。

目利き
POINT

地域で活動する学生の取り組みを応援する「令和2年度南越前町みらい創造活動推進事業（まちみらいチャレンジ）」に挑戦した今村さん。地元出身の強みを生かし、

出身中学校でふるさと交流学習を開

くなど、直接子どもたちに町の良

さを伝えた活動が評価され、県内外の大学生15組の中から最優秀賞に選ばれました。

遊びながら地名や歴史などを覚えてもらえたと、町内の名所や自然をデザインしたトランプは子どもたちからも好評だったそうです。

「温かくて優しい人が多い地元が好き。そんな人たちがこれからもずっと住み続けたいと思うまちづくりがしたい」と話し、これからも今村さんの挑戦は続きます。



目利きピト

広報課職員
Fさん

（国際地域学部 国際医学科2年）

今村美吹さん

南越前町を活性化！
まちみらいチャレンジで
最優秀賞を受賞

福井大学フォーミュラカー製作プロジェクト

2年越しの挑戦

第19回学生フォーミュラ

日本大会2021へ



目利きポイント
広福くん

「高い旋回性と鋭い加速」が今年の車両コンセプト。福井大学フォーミュラカー製作プロジェクトは小型フォーミュラスタイルの車両の設計・製作を行う競技会「学生フォーミュラ大会」に出場しています。昨年はコロナ禍にあり、大会が開催されず、最後の年となる先輩は口には出さないものの準備が報われず悔しい思いを残しました。今年の大会は9月に開催が予定されています。



大会で行われる動的審査と車両・ビジネスプレゼンテーションなどの静的審査のチームに分かれ、自宅と大学でできることを分けながらやっても感染特別警報下の大学では実際の製作ができない状態も続きました。ただ今は「大会に行きたい!」この思いがすべて。先輩の応援に応えながら車両に思いを込めています。

目利きポイント

大野真義さん

(工学部物質・生命化学科4年)

30年間変わらなかった寮の規則を改定

目利きポイント

目利きポイント

学生サービス課
Sさん



昨年度、福井大学国際交流学生宿舍自治会の委員長を務め、30年間改定されなかった寮の規則「議会則」の改定を成し遂げた大野さん。光熱費が今の実態に合っていないことから改定に乗り出しました。

改定には寮の総会である「寮生大会」で3分の1の出席とその過半数の賛成が必要で、コロナ禍であるため非対面で行えるよう、無人投票での議決を提案。無人投票の是非を問う議会則の改定も行う、二段構えとなりました。時間が限られる中、2つの大会準備を同時に進め、SNSなどで寮生に何度も告知、投票の順を踏み、議会則の改定を成功しました。

目利きポイント

「やれば出来る」と語る大野さん。今後この経験を活かしたいとしています。

勝山紘史さん

(教育学部中等教育コース2年)

大学祭が開催できる日に向けて

目利きポイント

学生サービス課
Tさん

コロナ禍でありながら大学祭の開催に向けて準備してきた大学祭実行委員。今年のメンバーは大学祭の経験がない1、2年生からなる11人。人数は少ないものの、自分たちの手で作り上げたいという強い気持ちを持っています。開催に向けて、サイエンスショーや誰でもステージで披露できる「フリー舞台」など例年にはない多彩なアイデアを出し合いました。準備は進めていましたが今年も中止に。代表の勝山さんは「来年に生かしてもらえるように引き継いでいきたい」と話し、実現する日を待ち望んでいます。



「他をやめれば1つのことに集中できる」。そう話すのはワンダーフォーゲル部と写真部の両部長を務める富田さん。前号で紹介した大畑颯人さんと同じボーイスカウトの最高位「富士スカウト」も受章し、ボーイ隊副長でもあります。熱中するものが2つ3つになるほど時間管理やチームのマネジメント力が自然に身に付くそうです。こうした活動も「コロナ禍だから出来ない」という言い訳はなし。

オンラインなどを活用し、新たな活動の形を創っています。

目利きポイント

熱中する時間もコロナ禍でも変わらない

富田尚人さん
(工学部建築・都市環境工学科3年)

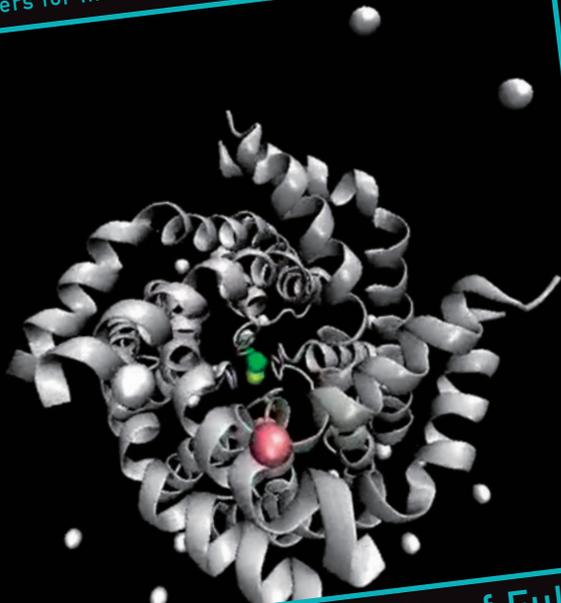
目利きポイント

遠赤外線領域開発研究センター
光藤誠太郎教授

HI-SAC

福井大学
産学官
連携本部

Headquarters for Innovative Society-Academia Cooperation



University of Fukui

細胞のナノ世界

らせん状の隙間を通る赤と緑の球体。まるで宇宙空間に浮かんでいるかのようにも見えますが、これは細胞膜タンパク質の一種「カリウムチャンネル」のシミュレーション画像です。らせん状のタンパク質の中を半径0.13nmのカリウムイオン（緑や赤の球体）が細胞膜に向かって流れているところです。医療現場で使用されている心電図は体表面で電気を測定して心臓のリズムを検査していますが、そのもとを辿れば、細胞のナノ世界—イオンチャンネルを流れるイオン—に行きつきます。

福井大学高エネルギー医学研究センターの老木成稔特命教授らは、実験やスーパーコンピューターによるシミュレーションで、カリウムチャンネルではほとんど流れていないはずのナトリウムイオンが実際に流れているところを世界で初めて観察することに成功しました。

生物学の教科書ではカリウムイオンよりも小さなナトリウムイオンはほとんど通過しないと説明されていますが、これは常識を覆す成果です。ナトリウムイオンはサイズが小さい（半径0.1ナノメートル）ために経路の途中で多数の小さな窪みに引っ掛かりながらゆっくりと流れることが分かりました。一方、より大きなカリウムイオンはくぼみに落ち込まず速やかに流れます。

この研究成果は、「チャンネルの穴をカリウムイオンより小さなナトリウムイオンがなぜ通りにくいか」という難問に対する従来の解釈を一新するもので、医学研究に新しい見地を見出すことが期待されています。

FUKUDAI

福大FB

いいね!

トップ ↑

4月6日さくら満開!
国際地域学部生が企画した
丸シールアートが完成しました



国際地域学部2年次の授業「課題探求プロジェクト」の一環で、学生4名が福井市の「まあるカフェ」と連携し企画した「丸シールアート」が完成しました。

アートを通じて人と人との繋がりを作り、カフェを地域のつどい場に使いたいと、丸シールで絵画を描くアーティスト大村雪乃さんに協力を依頼。

横2.7m縦1.8mの大きなアートパネルを同カフェのテラス席に設置し、来店した方にシールを貼ってもらい、さくらの名所100選にも選ばれた足羽川の桜並木を描きました。約2万枚もの丸シールを使ったシールアートは、3月2日から開始し、例年よりさくらの開花が早かったため、満開に間に合うか不安もありましたが、4月6日、ついに満開の日を迎えました。

学生の村上明日香さんは「シールアートに参加するために初めて来店された人もいて、新たな繋がりを作ることができたと思う。来店者へのアンケートをもとに今後どのようなイベントをするか考えていきたい」と話し、新たな目標ができたようです。

NEWS

福井大学学生交流センター建設中

現在、本学では文京キャンパスの大学会館跡地に学生交流センターを建設しています。建築面積720.68㎡、延べ床面積1,908.841㎡RC造3階建て。このセンターには、交流ラウンジなどが設置される予定です。グローバルな社会に寄与する人材と地域創生を担う人材の育成を推進する拠点になります。

次号のふくだいプレスでは、竣工した学生交流センターの特徴を紹介します。



完成予想図



6/1現在、
建設中の
学生交流センター

産学官連携本部の イベント

8月23日～9月17日
JSTイノベーションジャパン

9月7日
JST新技術説明会

*いずれもオンライン開催になります。

昨年11月17日に医学部感覚運動医学講座 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 藤枝 重治教授、高林 哲司講師らは、新型コロナウイルスの感染予防が期待される化合物を同定したと発表しました。

新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) のヒトへの感染には、コロナウイルスの「Sタンパク質」がヒトの細胞表面の受容体「ACE2」に結合して、細胞内に取り込まれて発症することが分かっています。またACE2の発現量は鼻腔で最も多く、感染初期に上気道炎の症状が見られることから鼻腔を含めた上気道で最初の感染が起きると考えられます。高林講師は、上気道粘膜におけるACE2の発現量を減少させることができれば感染の防止、重症化の予防、および他人への感染予防の効果が期待できるのではないかと考え、培養ヒト気道上皮細胞を用いて複数の化合物を添加することで気道上皮細胞におけるACE2の発現量の変化を測定しました。その結果、短鎖脂肪酸を細胞に添加することによって気道上皮細胞のACE2の発現量が抑制され、なかでもプロピオン酸、プロピオン酸Naに強い効果があることを明らかにし、特許を出願しました。この成果を受け、ゲンキー株式会社（本社：坂井市丸岡町）は、鼻専用洗浄液「プロピオ鼻うがい」を開発し、6月13日に販売を開始しました。

医学部の研究成果をもとに 開発された 鼻うがい液が 発売されました

Topics



こんにちは！今回は知財の歴史でしたが、今回は特許の話です。特許になるとその発明を自分のものとして排他的に活用できます。どのように特許にするのでしょうか？まず、発明を完成させたら特許庁へ特許出願、審査請求をして特許に値するかの審査を受けます。審査の観点は、未公開・未発表のものか（新規性）？工夫や創造がユニークであるか（進歩性）？厳しい審査を経て特許査定を受け登録手続きをすることで晴れて特許になります。この出願、審査、登録には費用が掛かります。そこで、費用を取り返すために、その特許を活用することを考えます。これは企業が開発や設備に費用を投資し、その製品を製造販売して利益を出すことで費用を回収するのと同じサイクル。よって企業は、技術の特許化することを必須と考えてます。実は大学も研究成果をそのサイクルに食い込ませようと頑張っています。それではまた。

NEWS

広報課が選んだ ふくだいニュース

記者発表

5月28日「嶺南地域教育プログラム」に関する 連携協定を締結しました

本学教育学部は、嶺南地域の次代を担う教員の養成推進を目指す「嶺南地域教育プログラム」の実施にあたり、福井県教育庁嶺南教育事務所、敦賀市教育委員会、小浜市教育委員会、美浜町教育委員会、高浜町教育委員会、おおい町教育委員会、若狭町教育委員会との8者による「嶺南地域教育プログラム」に関する連携協定を5月28日に締結しました。



本プログラムは「嶺南地域枠入試」による入学者に対し新設するもので、出身地は問わず、卒業後に嶺南地域の教員となることを強く希望する方を対象とします。

締結式では、山本博文教育学部長が「嶺南の教育の中核となる人材を育てていきたい」と挨拶。敦賀市の上野弘教育長は「本プログラムにより地域に詳しく、意欲を持った人材が嶺南に来ることを期待しています」と述べました。

協定8者で協力し、4年間で段階的に学びを深めていく計画で、1年次に講義で嶺南地域の教育、地理歴史、文化や自然への理解を深め、2～3年次で嶺南地域での体験学習を含む演習を実施、4年次には嶺南地域の小中学校で教育実習を行います。修学期間の4年間を通じ、嶺南地域に深く関わる経験を積み、嶺南地域の中核的な教員の育成を目指します。

トピック

総合診療医の育成拠点を開設

令和2年10月1日、医学部は全国に先駆けて総合診療医を養成するため、県内12の病院と連携し医学科生や研修医が訪問診療や救急医療、在宅医療、地域連携、検査技術の研修を行う「総合診療・総合内科センター」を開設しました。

これまで本学医学部附属病院では、一次救急から三次救急の全てを担う北米型（ER型）救急体制を構築し、外科・整形外科・内科といった専門性に偏らず、救急搬送された患者さんを総合的に診療する医師「総合診療医」を育成してきました。

昨今の高齢化社会では、総合診療医は救急のみならず、在宅医療や地域病院、保健所等の連携から中核病院への橋渡しなど、地域になくてはならない医師です。本センターは「Think Globally, Act Locally! (世界を見据えながら、地域に貢献する!)」を人材育成の理念とし、センターの愛称は「G・G・G 通称：トリプルジー（グローバル ジェネラル グッドドクター）」としました。林 寛之センター長のユーモアも備え、福井から全国で活躍する総合診療医の育成拠点を目指します。

GGG Global General Good Doctor
総合診療・総合内科センター

あなたの悩みにズバリお答えします!

福大生の時間前行動をお助け!



朗報 みんなの「間に合いたい」を叶えちゃう

前号では、夏号のテーマを読者に決めてもらう「他力本願宣言」とお知らせしましたが、新しく開設した学生広報スタッフ公式Twitterに、「遅刻」についての質問がありました。

そこで学生広報スタッフでどうすれば「遅刻」をなくすことができるかを考察しました。

学業以外にもサークルやバイトなどやるのが沢山ある大学生活。みなさん、授業には遅刻せずに「間に合いたい」という気持ちがありますよね??

そ・こ・で! 福井大学生が時間に余裕をもって行動できるよう、学生広報スタッフが考えて取材活動を行いました。余裕をもちたい、せめて1秒でも早く「時間に間に合いたい」福井大学生のために様々なアイデアをお届けします。

大学生のリアル

あなたのおき「遅刻」対策は何ですか?

CASE 1



医学部 医学科3年 Yさん

1年次前期の大切な試験前日、夜遅くまで勉強したので、試験当日に寝坊してしまいました。試験は散々な結果で実力を発揮できませんでした。それから試験前日は早めに寝たり、今では朝に友達とお互いに電話で起きているかを確認するようにしています。

CASE 2



工学部 物質・生命化学科3年 Sさん

私は1年次の頃、単位のかかっている期末テストを寝坊。高校までは、寝坊なんてほとんどありませんでしたが、大学生になって生活リズムが乱れ、寝坊することが増えました。このままでは大学生活が崩壊すると思い、絶対起きるグッズが必要と探していた時に電気ショックの目覚まし時計を見つけました。このおかげで今は毎日起きられています。過酷なスケジュールで全然寝れない日もこれのおかげで乗り越えています。

困ったときは科学に聞け

基本的なことですが、まずは普段から生活リズムを整えておくことが大切です。日によって就寝・起床の時間にバラつきがあると、いざという時に起きられません。規則正しい睡眠は重要です。

就寝前や夜間にスマートフォンやタブレットなどのブルーライトを浴びると、眼の網膜に存在する物質（メラノプシン）が青色の光に反応し、体内時計を後退させるためすぐに寝つくことができません。

一方、起床時に浴びる光によって、体内時計をリセットすることができます。太陽光は青色の光を含んでおり、十分な明るさ（2500ルクス以上）があるため、朝に太陽光を浴びることは目覚めを良くすることにつながります。また、毎日同じ時間に朝食を摂ったり、軽い運動などで頭を活発にすることでリセットできます。規則正しい生活で、大学生活を楽しんでください。



私がお答えします

医学部 形態機能医科学講座 行動科学 安倍 博教授に聞いてみた!

遅刻を科学的に解説

学生広報スタッフ

ひでかの早起きチャレンジ!!

～生活リズムを完ぺきに～

つついっ就寝前に見ちゃうスマホ。私ひでかが、安倍先生のアドバイスを実践してみました。就寝前にブルーライトを見ない様に、毎日同じ時間の起床・就寝を意識してみました。結果はこちら

1st day 6/2 Wed.

22:30 スマホから離れて読書

23:30 消灯

24:00 就寝

7:50 起床 比較的すっきりと起きられた

8:30 朝食 いつも寝ている時間に身体を動かすのは気持ち良い!

9:00 ジム

13:00 少し眠たいけど昼寝は我慢

22:00 スマホを見ない

23:00 就寝 アラームが鳴る前に起きられた!

3rd day 6/4 Fri.

5th day 6/6 Sun.

7:30 起床

8:30 朝食

23:00 スマホを離す 自然に眠気がきたので就寝



ひでかの感想

5日目は体内時計だけで睡眠、起床が出来て驚きました!早く起きられた分、ジムに行ったり午後の用事の準備をしたりなど、余裕ができて生活の質が上がりまくります!!これからも継続します!

国際地域学部 国際地域学科 4年 三井秀香

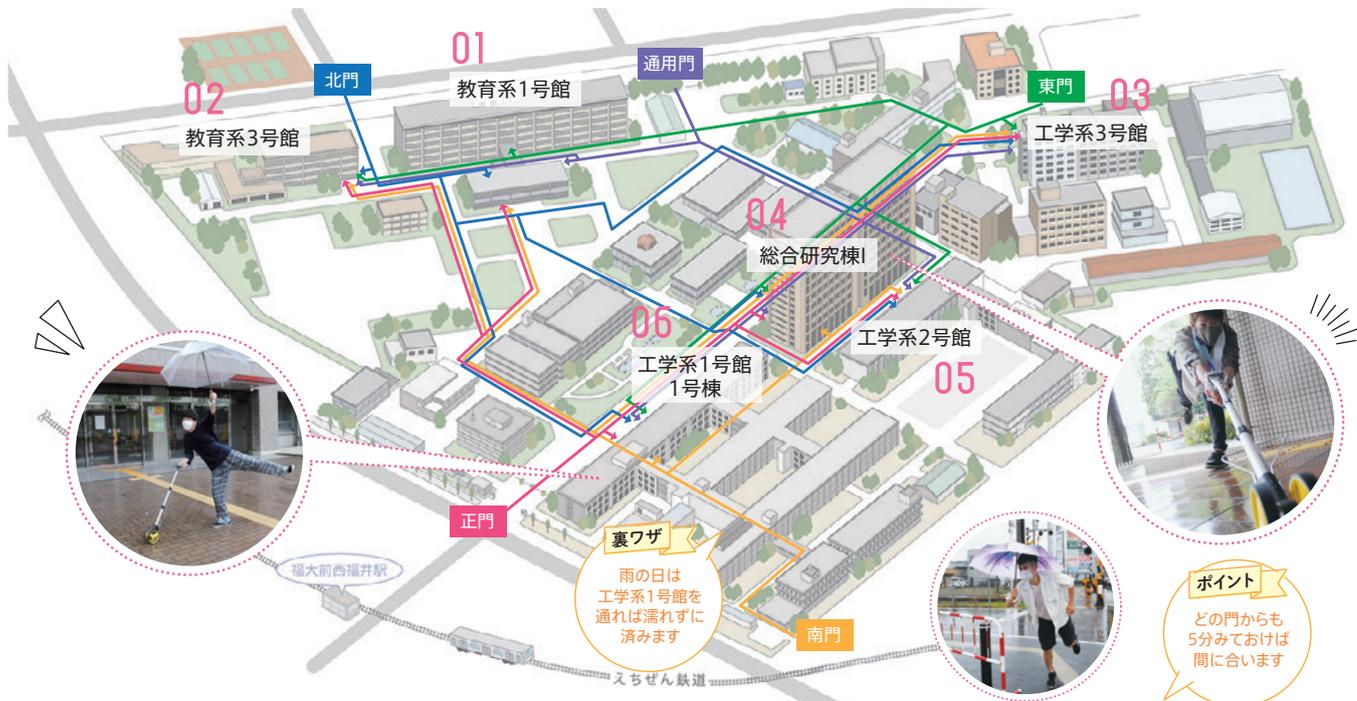


グッバイ、間に合わない私

学生広報スタッフ選

もしもの時のための
最短キャンパスルートはこれだー!

大学の門までが通学ではありません。授業開始までに講義室の席に着くまでを通学時間として見込まなければなりません。そこで私たち学生広報スタッフが大雨の中、文京キャンパスの各門から講義が行われる建物までの所要時間を、ウォーキングメーターを使い私たちの足で測りました。通学時間の参考にしてください。これで間に合わないあなたとはさようならしましょう！
(協力 工学部 建築・都市環境工学科 川本 義海教授)
なお、松岡キャンパスは、講義を受ける教室が一カ所に集まっていますので今回は掲載を見送りました。ごめんなさい。



歩く速度 66.7m/sで計測

	北門ルート	通用門ルート	東門ルート	正門ルート	南門ルート
01 教育系1号館	73m(54秒)	103m(1分17秒)	220m(2分45秒)	177m(2分12秒)	275m(3分26秒)
02 教育系3号館	37m(46秒)	168m(2分6秒)	283m(3分33秒)	216m(2分42秒)	313m(3分55秒)
03 工学系3号館	342m(4分16秒)	206m(2分34秒)	82m(1分1秒)	315m(3分56秒)	388m(4分51秒)
04 総合研究棟	241m(3分1秒)	175m(2分11秒)	147m(1分50秒)	180m(2分15秒)	241m(3分)
05 工学系2号館	315m(3分56秒)	185m(2分19秒)	157m(1分57秒)	231m(2分53秒)	275m(3分36秒)
06 工学系1号館1号棟	231m(2分53秒)	290m(3分38秒)	262m(3分16秒)	51m(38秒)	126m(1分34秒)

ゆる〜い!? 時間に寛容なお国柄

時間に厳格な国民性が世界でも認められている日本人ですが、海外の時間感覚はどれくらい日本人と違うのでしょうか? 福井大学の留学生2人に聞いてみました!

台湾

チャン・クエン・チーさん
学生広報スタッフ新メンバー
台湾からの留学生 2020年来日
大学院工学研究科 産業創成工学専攻
博士前期課程2年



友達との待ち合わせは、時間通りに行きますが、4割程の友人は5~10分遅刻することもある。しかし、謝る必要はないです。さすがに20分以上遅れると自然に謝ります。また、レストランや病院など、予約をしている場合は時間通りに着くようになっています。会社の遅刻は少しでも厳禁。

台湾もイタリアも、シチュエーション別で遅刻の重要度が異なっており、自分が損をするような用事には遅刻しない傾向があるようです。また、相手との親しさによって遅刻の度合いも変わる傾向も。日本人はどんな用事でも時間に正確ですが、予定によって時間に対するオンオフをつけるのは海外ならではの感覚かもしれませんね。(それとも日本人が厳格すぎるのでしょうか)

イタリア

ビエルルイーダ・マランドラさん
2019-20年度
国際地域学部 交換留学生



友人との待ち合わせは、私自身も友人も5分~10分後ぐらいに着くようにしています。楽しい雰囲気壊さないために、たとえ1時間の遅刻でも謝りません。電車やバスも遅れたり、早く出発することがよくあるので、わざわざ怒ったりしません。しかし、会社の遅刻はタブーです。

編集後記

普段の活動は取材や編集が主ですが、今回の号では、学生広報スタッフがキャンパスを何往復もして測量したり、早起きチャレンジしたり、体を張りました。このページを参考に、後期からも時間に余裕のある大学生活を送っていただけたら嬉しいです。



学生広報スタッフのTwitterで
随時質問を受け付けています。
なんでも聞いてください。



Join our team!

学生広報スタッフ募集中!

学生広報スタッフでは、新しいメンバーを随時募集しています。人と関わるのが好きな方、写真を撮るのが好きな方、新しいことを始めたい方、などなど…。一緒にこの誌面をつくってくれる学生のみなさんを大募集中です。お気軽にご連絡ください。

連絡先 TEL: 0776-27-9733
福井大学経営企画部広報課 E-Mail: sskoho-k@ad.u-fukui.ac.jp

福井大学の旬なニュースを、旬なままお届け!

情報配信サービス

「connect Ufukui」開始しました。

「connect Ufukui (コネクト ユー ふくい)」では、一般企業、卒業生、在学生、教職員、受験生、保護者、高校教員、地域コミュニティの方々に、最近のトピックスやニュース、イベント情報、最新の研究成果などの情報をユーザーカテゴリ別にお届けします。

福井大学と「connect Ufukui」でつながっていると

在学生・保護者のみなさま

- あの先生のあの研究の内容がわかる。
- 他の学部の活動、他の学科の諸々、知りたくありませんか。
- 学内のお得情報が見つかるかも。

一般企業のみなさま

- 大学の研究室との共同研究や受託研究の課題解決の糸口のために。

卒業生のみなさま

- 社会に出たからこそ大学の情報が役立つ可能性あり。
 - 福井大学での思い出をなつかしんで!
 - 同窓会からのお知らせも。*
- *入力いただいたメールアドレスは登録された学部の同窓会と共有します。

地域のみなさま

- 大学生が今どんなことを楽しんでいるかを見てください。
- 地域のみなさんも参加できる学生主体のイベントや活動もあります。

教職員のみなさま

- 自分が所属する部門・部署以外の情報が少なくありませんか。
- 大学の課題で日々のコミュニケーションを。

受験生(保護者)のみなさま

- 入試情報などをいち早くキャッチしませんか。
- 大学の日常やイベントについて知りたくありませんか。

高校教員のみなさま

- 在校生のための進学情報をいち早くキャッチしませんか。
- 福井大学のイベントや学生たちの今を知って!

その他のみなさん

福井大学とつながると、ちょっといいことがあるかも。

双方向のコミュニケーションを図るため、読者のみなさんへのアンケートに回答いただくなど、より良い情報発信を目指していきます。

connect Ufukui
限定情報の配信も
予定!



メールアドレスの入力とユーザーカテゴリを選ぶだけの簡単3ステップで登録できます。

QRコードを読み取り登録フォームへ。





教師になった今も 福井大学で学び続けられるのは 人生の大きな支えに

福井大学・奈良女子大学・
岐阜聖徳学園大学
連合教職大学院
准教授
血原 正純さん
CHIHARA Masazumi
1990年度
教育学部 中学校課程卒業



実践型のカリキュラムを学生時代に経験してみたかった

卒業してから28年ぶりに福井大学に戻ってきました。学生ではなく、教職大学院の教員として。この間、すごく変化したなと感じるのは、教える子どもたちと直接、関わるような実践的な学びがカリキュラムに加わっていることです。今の教育現場では、多様な子どもたちへの関わりが求められており、大学時代からその手法を経験できるというのは、とても恵まれていると思います。

私の学生時代は大講義室で授業を受けるのがメインで、子どもたちの前で実際に授業をする機会は教育実習しかありませんでした。教育実習では子どもたちとのやり取りがイメージできず、計画どおりに進められなかったため、教員としてやっていけるのかと不安になったことを思い出します。今の教育学部の学生たちは、子どもたちと一緒に活動していく中で関わり方を学ぶ「探求ネットワーク」や子どもたちに寄り添う力を身につける「ライフパートナー」といった独自のカリキュラムを通じて、より実践的に学ぶことができます。

教科の専門性を高めることも必要ですが、現場でいろいろな世代の教員といかにうまくチームを組み、どんなふうにするか子どもたちと関わっていくのか、コミュニティの中で自分がどんな位置に立つのかということも、これらのカリキュラムを通じてぜひ、学んでほしいです。

2019年から、ここ教職大学院に実務家教員として勤めることになりました。

教職大学院に勤務しながら、学び直せることに感謝したい

した。教職大学院は、各々の実践研究を共有しながら学び合うことのできる教員の養成や育成を目指しています。現職の先生方が現場で教育の実践と改革を進めていく中で、どのような壁にぶつかっても乗り越えているのかを、私も追体験させてもらっています。どうしたら解決できるのか、どうしたら新たな方向に踏みだせるのかを一緒に考え、先生方の新たな実践を支えていこうという気持ちです。また、その関わりを通して、私自身が教育観、授業観、子ども観を捉え直しているように思います。

以前に、上位免許取得のための講習を福井大学で受講した時期がありました。私自身が成長していく過程で、大学に足を運ぶ度に「支えてもらっている」と感じます。教職大学院に来て3年目ですが、再びここで学び直すことができていることに感謝しています。

My memories



附属学校の教育実習の様子。とても緊張しました。



研究室の壁塗りをお手伝い。様々な経験をしました。



BOX No.

04

読書の小箱



父と幼少時の私



『山川惣治』
三谷薫・中村圭子／編
(河出書房新社、2008年)

小さい頃から本は好きだった。長編が好きなのに読むのがとろいので、夏・冬休みにまとめ読みするのが楽しかった。どんな本を持っているか、読んでいるかは、お互い興味ある処であるが、それを具に語ることは、心の中を公開している気がしないでもない。私が幼少の頃、最初に熱中した本は、「少年ケニヤ」というアフリカを舞台にした壮大な長編冒険小説(山川惣治作画)で、文中に食物不足の時、「仕方なくパイアを食べた」との記述を読み、初めて知るフルーツを食べてみたいと思った。一方、現在人気のある分野であまり読む気が起こらないのは、医療関係の物語(ついでにTVドラマ、映画)である。今は直接の診療はしないが、仕事を離れてリラックスする時には、エネルギーを別の方面に使いたい気がする。

ところで、昨今青少年の活字離れが言われる。少し調べてみると、確かに、小学生における最近30年の読書量が3分の1に減ったとの報告がある。一方、持ち直しているとの意見もあり、その理由としてしばしば登場するのは、文科省の学校での朝の読書活動推進の成果である。読書嫌いの中には読書に馴染んだ経験の全くない層もあるらしく、そうであればやや強引ではあるが、授業として少し強制的に経験するのも必要かもしれぬ。それを目指しての「五分シリーズ」などのダイジェスト版も、出版されている様である。当然、強制的読書に反発しての読書嫌いも生まれるわけで、深追いは禁物である。嫌な人には幾度かきつかけを与えれば十分である。

読書嫌いへの対応は難しい。少なくとも、今の若い者は困ったものだ云々で強いるのではなく、若者を信頼しての読書好き育成の方法論が必要である。私見であるが、小説のみならず読書には未知のもの追体験、擬似体験の意味合いが大きい。ひととき面白いだけならゲームやYouTubeなど、より楽しめるものが増えており、これらは読書離れの要因に含まれよう。しかし、人生に通用する追体験、擬似体験を望むなら、読書を凌ぐものはないと思う。読書減の大きな要因に、大学はじめ学生生活の多忙化があるが、逆に読書により、短い時間で大きな収穫を得ることも可能である。

学生諸君の読書熱を呼び覚ますきっかけにと、生協の方に売れている本ベストテンを「ふくだいプレス」に出したいと水を向けたら、問題があった。いくつか漫画も並びそうなのである。

学内の皆様、書籍を元気づける打開策があれば、是非ご一報ください。

学長 上田孝典

